

<辰年の今年>

2024年、令和6年度、

そして、この2学期を

振り返る

1月、新しい年のスタート、能登半島を襲った地震

4月、新しい学年、新しい学級で、新しい人との出会い

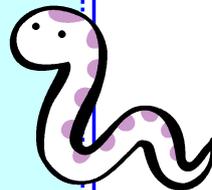
8月、夏休み明け、猛暑の中で2学期がスタート

9月、地域の祭、2年生校外学習(神戸)

10月、中間テスト、体育大会

11月、合唱コンクール、文化発表Day、期末テスト

12月、冬本番、寒さ厳しい学期末、3年生の進路決定迫る



<来年は巳年>

2学期、2024年の終わりを迎えています。そして、もうすぐまた、新しい年がスタートします。今は、「しめくくり」と「切り替え」の時期です。

「過去の自分」と「今の自分自身」を「**振り返り**」、「**未来のイメージ**」づくりを

「頑張った自分」には、自分でほめてあげましょう。逆に「できなかった自分」には、もう一度励ましの言葉をかけましょう。「過去の自分」と「今の自分」の状態を見つめ直して、**次は、何を、どんな自分をめざすのかを考える冬休み**にしましょう。

3年生は、学期末の懇談会で受験する私立高校を考えました。この冬休みは、入試本番に向けた大切な2週間になります。

1. 2年生も、すぐに進路決定の 때가やってきます。自分の「強み」を見つけて、「頑張る自分」をイメージして、今から3年生に向けた準備を始めていきましょう。

授業研修会(1年生研究授業) 12/4

わかやまだいがくめいよきょうじゆ えりかわはるおせんせい まね
和歌山大学名誉教授の江利川春雄先生をお招きし、「かかわりの力を活かした授業」にむけて、
2. 3年生に続き、今年3回目の授業研修会を実施しました。



支援学級校区交流会 12/6

春木中と春木小・大芝小の支援学級に在籍するたくさんの生徒・児童が体育館に集まり、みんなで「ボッチャ」を楽しみました。
最初は、少し緊張気味でしたが、途中からは和やかに交流し、楽しい時間になりました。



岸和田市立春木中学校 <校長通信>

はぐくみ <No.34>

2024年12月20日

(校長 阪田浩一)



1年生 防災学習

お正月に能登半島沖地震が起こってから1年、
 阪神淡路大震災からは30年が近づく中、この12月、
 1年生は「総合の時間」を使って、防災に関する
 学習を行いました。



学校周辺地域の「危険個所調べ」

まずは、岸和田市役所の危機管理課の職員の方に学校に来ていただいて、防災とマップ作りについて学びました。

また、別の日にはグループに分かれて、決められた区画の地図と写真撮影用のタブレットを持って、学校周辺の地域に実際に出かけ、災害が起こった時の「避難時の危険個所調べ」も行いました。



後日、各グループの調査結果は、地図に落とし込み、写真もつけて「防災マップ」にして、クラスで発表していました。



「避難危険場所マップ」



さらに、12月18日には、茨木市からNPO法人「日常生活支援ネットワーク」の椎名保友さんを講師に迎え、「子どもや障がい者、高齢者などの大地震・台風、災害時の避難について」も学びました。

けがをした人、外国の方、旅行中の人など、いろいろな人が突然の災害に襲われたら、どうやって避難すればいいのか。避難先では、どんな工夫がいるのか。そしてその時、自分にはどんなことができるのか等々、みんなで話し合いながら災害避難について考え、学び合いました。



「いろいろな人の避難を考える」講演会